

必要経費の目安

ご旅行代金の他に別途下記の料金がかかります。
※詳細は、渡航手続き書類にてご案内申し上げます。

- ◆空港施設使用料 / 国際観光税 / 海外空港税・燃油特別付加運賃 (125,000 円) 上記は 2026 年 5 月現在の金額です。航空券の発券時点でレートは変動いたします。その場合は差額を徴収もしくは返金いたします。
- ◆渡航手続諸費用 (パスポートを新規取得・更新の方): パスポート新規申請代 (5 年用 11,000 円 / 10 年用 16,000 円 / 各自治体の戸籍謄本・住民票発行手数料や写真代別途要) このご旅行には 2025 年 11 月 28 日以降のパスポート有効期限が必要です。(+2 週間以上の有効期限が望ましい)
- ◆お一人部屋追加料金 105,000 円 (ホテルは基本 2 名一室です)
- ※お一人参加で相部屋をご希望の場合、最終的な部屋割りによってはやむを得ずお一人部屋追加料金を頂戴することがございます。予めご了承くださいませ。
- ◆任意の海外旅行保険
- ◆超過手荷物料金: 規定の重量、大きさ、個数を超える分についての手荷物運搬料金
- ◆個人的費用: 旅程表に明記されていないものの費用 (食事代、飲み物代・自由行動時の諸費用等)
- ◆ご自宅～発着空港までの交通費



ご旅行条件

旅行条件の詳細は「旅行業約款」(募集型企画旅行契約)によります。この旅行は 2026 年 5 月 1 日現在を基準としています。
■旅行契約の解除
参加者が最少催行人数に達しなかった場合は、旅行を中止することがあります。この場合は出発の 33 日前迄にお知らせします。
<取消料>
お客様都合で旅行を取消す場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。
<解除時期・取消料>

契約の解除期日	
旅行開始後日の前日から起算して遡って 40 日目以降	旅行代金の 10%
旅行開始後日の前日から起算して遡って 30 日目以降	旅行代金の 20%
旅行開始日の前々日以降	旅行代金の 50%
旅行開始後の解除または無連絡不参加	旅行代金の 100%

ご旅行要項

- 旅行代金に含まれるもの
 - ①企画手配料金および手配料金
 - ②交通費: 旅程に明示した航空運賃、旅程に明示した専用車料金、列車料金
 - ③宿泊費: 旅程に明示したホテル又は同等クラスのホテル(弊社基準)の基本宿泊料および税、サービス料(基本 2 名一室)
 - ④食事代: 旅程表明示
 - ⑤見学施設の入場料
 - ⑥現地協力者の謝礼・同行費用
 - ⑦講師謝礼・同行費用
 - ⑧添乗員 1 名同行費用
 - ⑨視察費用
- 旅行代金に含まれないもの
 - ①旅程表以外に行動される場合の交通費、宿泊料、飲食費等
 - ④個人的費用: 旅程表に明記されていないものの費用・食事の時の飲み物代・自由行動時の諸費用等
 - ⑤航空会社が課す日本港施設使用料・国際観光税・海外空港税・燃油特別付加運賃 (125,000 円) 2026 年 5 月現在※航空券の発券時点でレートは変動します。その場合は差額を徴収もしくは返金いたします。
 - ⑥お一人部屋料金: 105,000 円
 - ⑦日本国内の交通費、前泊の費用
 - ⑧海外旅行傷害保険料
 - ⑨オプションツアー代(設定の場合)

旅行企画・実施

観光庁長官登録旅行業第 84 号 JATA 正会員

●この旅行に関するお問合せ・お申込みは下記まで

〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町 1-1-7
ヒューリックみなとみらい 11F-4

総合旅行業務取扱管理者: 西須 輝理

営業時間: 月～金曜日 / AM10:00～PM6:00
(休業日: 土日・祝日)

ホームページ: <http://www.fits-tyo.com/>

 株式会社 **富士国際旅行社**

TEL: **045-212-2101** FAX: **045-212-2201**

Mail: henshu@fits-tyo.com 担当: 西須・山田

お申込方法

①【紙で仮予約の場合】下記の予約票にご記入いただき、富士国際旅行社宛に郵送または FAX でお送りください。
予約票が届き次第、旅行社より取引条件説明書面とお申込書を他の必要書類とともにお送りいたします。

②【ウェブで仮予約の場合】下記 QR コードにアクセスし、仮予約フォームを送信下さい。

③ 弊社よりお送りするご案内書面に記載の銀行またはゆうちょ銀行に、**申込金 50,000 円**(旅行代金内金) をご送金ください。(申込書と申込金の両方の到着をもって正式申込)

④ ツアー実施確定後、弊社よりご連絡いたします。

株式会社 富士国際旅行社 宛 き・り・と・り

参加予約票 東京都学校生協企画 ドイツのレジスタンス運動を学ぶ旅

2026 年 8 月 17 日 (月) 発

パスポート ローマ字表記	_____	性別	生年月日	年 月 日生 () 才	ウェブ仮予約はこちらから↓
氏名	_____	男・女	パスポート	有効旅券 (パスポート) 【有・無】 パスポート番号: _____ 有効期限: 年 月 日	
住所	(〒 _____)				
連絡先	【tel】 () _____ 【携帯】 _____ 【e-mail】 _____	—	—	【fax】 () _____	



旅行期間

2026 年 8 月 17 日 (月) ～ 8 月 25 日 (火) 9 日間

旅行代金

855,000 円

※左記費用の他に航空便費用に付随する海外空港税・航空保険料等・日本空港施設使用料・保安料 125,000 円がかかります。発券時のレートにより変動いたします。差額は返金・又は集金させていただきます。

定 員

20 名様 (最低実施人員 10 名)

申込締切

7 月 17 日 (金)

添 乗 員

1 名同行します



- フルキューレ作戦、白バラ運動などドイツの抵抗運動を学びます
- 2 つの強制収容所を見学し、ホロコーストの史実を学びます
- ナチ関連施設から東西分断の歴史、戦後補償について学びます

Peace Green Humanity

※写真は全てイメージです

旅行企画・実施

(株)富士国際旅行社

〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町 1-1-7
ヒューリックみなとみらい 11F-4

日 程 表			
日次	都 市	交通機関	行程・宿泊地・食事（朝・昼・夕）
① 8/17 (月)	成田または羽田発 経 由 地 着 / 発	航空便 航空便	成田または羽田空港集合（集合予定時刻：午前7時～21時の間） ※出発の1か月前に決定します。 空路、直行便または経由便でミュンヘンへ 機 中 泊 朝×昼機タ×
② 8/18 (火)	ミ ュ ン ヘ ン 着	公共 交通 と 徒歩	午前着<終日：白バラ抵抗運動 ショール兄妹ゆかりの地を見学> *ショール兄妹の下宿先アパート *ミュンヘン大学 *白バラ記念館（ミュンヘン大学内）*ゲシュタポ本部 *司法宮殿216号室（現253号室） ↑1943年2月22日に 白バラ のメンバーが裁判を受けた法廷 *白バラホール（司法宮殿内）*シュターデルハイム刑務所（外観） *パーラッハ森林墓地 夕食へご案内 ミュンヘン泊 朝○昼○タ○
③ 8/19 (水)	ウ ル ム	公共 交通 と 徒歩	<終日：ショール兄妹の故郷ウルムを訪ねる日帰り旅行> 近郊電車でウルムへ *ウルム中央駅*ショール兄妹の家（オルガ通り139） *ヴィリー・ブランド広場 *ウルム大聖堂 *市庁舎（ショール兄妹の碑、ショール広場） 再びミュンヘンへ ミュンヘン泊 朝○昼○タ×
④ 8/20 (木)	ミ ュ ン ヘ ン	専用車	<終日：ダッハウ強制収容所とミュンヘン市内見学> *ダッハウ強制収容所跡訪問 *ミュンヘン新市庁舎 *マリエン広場、イザール門、オデオン広場 *シュテルネッカーブローイ跡（ナチス本部跡） *NSドキュメントセンター *ケーニヒ広場（ナチ党本部跡） *総統の建物（フューラー・パウ） など ミュンヘン泊 朝○昼○タ×
⑤ 8/21 (金)	ミ ュ ン ヘ ン 発 ベルリン着	列 車 公共 交通	ミュンヘンから列車でベルリンへ <終日：ベルリン市内見学> *ブランデンブルク門 *ホロコーストメモリアル など ベルリン泊 朝○昼○タ○
⑥ 8/22 (土)	ザ ク セ ン ハ ウ ゼ ン	専用車	ザクセンハウゼンへ（約2時間半） <午後：ザクセンハウゼン強制収容所見学> ベルリン泊 朝○昼○タ×
⑦ 8/23 (日)	ベルリン	公 共 交 通	<終日：ベルリン市内見学> *石碑の広場 *ドイツ抵抗運動記念館（ベンドラー・ブロック） *連邦議会議事堂 *テロのトポグラフィー *ベルリンの壁博物館 など ベルリン泊 朝○昼○タ○
⑧ 8/24 (月)	ベルリン発 経 由 地 着 / 発	航空便	お帰りの航空便の時間に合わせてホテル出発 ベルリン空港に3時間前に到着 出発の1か月前に決定します。 機 中 泊 朝○昼×タ機
⑨ 8/25 (火)	成田または羽田着		帰国。お疲れ様でした。 朝機昼×タ×

※現地の都合により、訪問順序・日時が入れ替わる場合がございます。
●利用航空会社：ルフトハンザドイツ航空、ポーランド航空、スイス航空、フィンエアー、エアーフランス、オーストリア航空、KLMオランダ航空 ●宿泊予定ホテル：ミュンヘン（AWA、マルクホテル）、ベルリン（マルティムプロ）
※または同等クラスのホテル ●旅程表のマーク：朝＝朝食、昼＝昼食、タ＝夕食、○＝食事つき、×＝自由食、機＝機内食
※機内食は、航空運賃に含まれる航空会社が提供するサービスです。有料あるいはサービスが無くなった場合は各自でお取り扱いいただきます。



訪問都市紹介

ベルリン

第二次世界大戦でのナチス=ドイツ敗北後、ドイツは東西に分割され、東ドイツの中央に位置したベルリンは東半分が東ドイツの首都、西半分が米・英・仏3国が管理する西ドイツの飛び地となりました。東西冷戦下の1961年7月に突如東ドイツとソ連が西ベルリンを取り巻く壁を建設して市民の行き来を禁止し、分断国家ドイツの象徴となりました。東欧革命の中、1989年に東ドイツで政権が崩壊、ベルリン市民が東西から通行を求め始め、11月9日に警備隊が無条件で検問所を開放したことで30年近く市民の自由を奪い続けていた壁が崩壊しました。



POINT!

●ホロコーストメモリアル

ベルリンのポツダム広場にある記念碑。正式名称は「虐殺されたヨーロッパのユダヤ人のための記念碑」です。コンクリート製の石碑が基盤の目のように整列しており、その数は2711基。石碑の幅や高さは不規則に異なっています。碑のデザインは一般公募から選ばれ、2005年から公開されています。設計者である、建築家のピーターアイゼンマンの指示により、記念碑の意図を説明する公式の飾り板はあえて設置されていません。



●ザクセンハウゼン強制収容所

（内部に抵抗組織がいた強制収容所）

1936年に設置された初期からの代表的な収容所のひとつ。
ベルリンの北35kmにあり、ドイツ国内最大の規模で運用期間中に20ヵ国20万人以上が送り込まれました。

初めナチの政敵だった社会党員や共産党員を送り込んだことから、内部に秘密組織が結成され、抵抗運動がおこなわれていた収容所でもあります。



ミュンヘン

ミュンヘンは、ナチ運動発祥の地として知られ、第一次世界大戦後の混乱の中、アドルフヒトラーが率いる国家社会主義ドイツ労働者党はミュンヘンを拠点に勢力を拡大し、1923年には政権奪取を狙ったミュンヘン一揆が起きました。失敗後、ヒトラーは収監中に著書『我が闘争』を執筆します。

一方でミュンヘンは、第二次世界大戦中の反ナチ抵抗運動「白バラ」の舞台となった都市です。1942年、ハンス・ショル、ソフィー・ショル兄妹や学生たちが、白バラを結成し、ナチ独裁や戦争、ユダヤ人迫害に反対するピラを秘密裏に配布しました。活動拠点はミュンヘン大学で、1943年2月、兄妹は大学内でピラをまいていた際に逮捕され、処刑されました。現在、大学構内には記念碑や展示があり、良心に基づく抵抗と民主主義の象徴として語り継がれています。



●テロのトポグラフィー

ナチズムの歴史を展示する博物館。ナチの恐怖政治の中心であるゲシュタポ（秘密国家警察）やSS（ナチの親衛隊）の本部があった跡地。敷地横にはベルリンの壁の一部が残っていて、幾重にも折り重なる歴史を感じることができます。



旅の醍醐味 食！

ドイツの食

ドイツ料理の神髄は肉料理。肉のうまみを引き出す料理法が豊富です。本場の焼きソーセージ、ブラートヴルストやベルリン名物のアイスバインは、骨付きの豚肉の足を長時間煮込んだもの。地方ごとの名物料理があります。

